

ティーボール教室 in 立田南部子育て支援センター

令和3年12月12日

12月4日（土）立田南部子育て支援センターにて、津島高校野球部が小学生を対象としたティーボール教室を行いました。例年にはない初の試みでしたが、子供たちに楽しんでもらえるように、そして自らも楽しめるように企画しました。企画内容は、津島高校伝統の学校基本体操から始まり、「投げる」「走る」「打つ」「考える」の4つを基本としたゲームなどです。

体験中はお互い声を掛け合いながら和気あいあいとしていて楽しそうな雰囲気でした。子供たちが、お手本の先生や部員を一生懸命真似する様子を見て、野球を少しでも理解しようとしてくれていることが伝わってきました。子供たちから「楽しかった」や「また参加したい」などと言ってもらえるような体験にできたと同時に、子供たちだけではなく、私たちもこの出会いを通して野球の楽しさを改めて実感することができました。

ティーボール教室を通じて、野球というスポーツに関心を持ってもらい野球を始めるきっかけにできるように子供たちへの声掛けを心掛けました。ユーモア溢れる子供たちと、怪我に気を付けて楽しみながら運動することで、スポーツに対する意識を掻き立て、今後の部活動やクラブ活動に活かしてもらえたら嬉しいです。

始めは少しぎこちない様子でしたが、時間が経つにつれて、子供たちから高校生に積極的に話しかけて質問するといった場面も多く見られました。初めての取り組みだったので、うまく対応できるか不安な気持ちもあり緊張しましたが、子供たちの前向きな反応から、この企画に参加することができたことを嬉しく思うと共に、この機会に心から感謝したいです。

最後に、今回の経験を心に刻み、今後の部活動や学校生活に活かしていけるよう努力していきますので、これからも津島高校野球部をよろしく願います。

野球部マネージャー一同

